

きたnote. 市民ライターレポート



レポートの全文は北上市の都市ブランドサイト「きたかみリズム」をご覧ください。



この記事のライターは

佐々木 ^{あかね} 紅音さん

帰郷して改めて北上の良さを実感。若者向けの情報を発信していきます。



市民ライターの佐々木紅音です。元旦に行われたイベント「さくらホールでお正月！」に突撃取材してきました！

元旦に子どもたちが楽しめる場を提供するために開催された本イベント。1階には、こま回しや羽子板など正月気分を味わえる縁日コーナーが設けられていました。2階で行われた正月コンサートでは7組が演奏を披露。出演者にインタビューをすると、ほとんどの人が練習でさくらホールを利用しているそうです(インタビューの内容は「きたかみリズム」で)。その隣には、今年の干支「寅」や「謹賀新年」など、書初めを体験できるコーナーが。開催に協力している北上書道協会の方は、人と話ができるとても良い機会だとおっしゃっていました。

さくらホールは、高齢化が進む中で、地域のつながりを感じられる場所になっているなど思いました。自然に人と交流できる環境がもっと増えるといいですね。



(上・本人画)お正月コンサートは子どもからおじいちゃんおばあちゃんまで席が埋まるほどの盛況ぶり(下)私も久しぶりに緊張しながら「初春」を書きました！

こちら「きたかみE&Beエフエム」です



公園や山林を散歩しながら、ゆったりと、自然も自分も生きていることを五感で味わっています。「いい！」の中に身を置くようになっています。



いいあべ E&Beエフエム 88.8MHz アプリ「FM++」でも聴取できます (おでんせプラザぐるーぷ内)

0197-62-8833 e-be@fm888.jp



ホームページ



Facebook



twitter

「こころの相談室」は、皆さんが自分を見つめ、本当の自分に気づき、これからの大切な生きて

いくお手伝いをしたいと願い、昨年4月から放送しています。相談にお答えするほかに、テーマを設けて深めたり、座談会などの企画をしています。

教員時代、「～ねばならない」「～べき」に囚われて働き続けた結果、退職前に心身が悲鳴を上げてしまいました。以来、第二の人生を真剣に考えるようになり、心と生き方の学びに励み、現在はカウンセリング業のほか、北上市の出勤講座でパステルアートセラピーを講義しています。また、教育現場の経験を生かし、学校に出向いて合唱指導も続けています。

私の思いは、恩返しと地域貢献です。少しでもお役に立てればと願っています。どうぞお気軽にご相談ください。再放送もありますので、多くの人に耳を傾けていただきたいです。

パーソナリティ紹介



かなや 金矢 英彦さん

「こころの相談室」(水曜9時30分。再放送は金曜21時30分)を担当。人生相談や教育課題を中心に。今週の1曲もぜひ。

まちの話題

市内の話題を紹介

24時間いつでも、悪天候でも運動できる 北上駅チカコースがオープン

1/8

JR北上駅の東西口を結ぶ市道地下通路に「北上駅チカコース」がオープンしました。ウォーキングやランニングなどが行えるよう、距離を表示するなど整備したもので、県内初の試みです。

同日に開催されたセミナーには20人が参加し、クロスフィールドの高橋裕太さんの指導の下、正しいフォームや準備運動などを学びました。友人らと参加した及川由紀恵さん(上江釣子)は「雪道よりも安心して良いフォームで歩ける」と楽しんでいました。



岩手大の学生がデザインした移動図書館車 新ともしび号がお披露目

12/23

市内約90カ所を巡回する移動図書館車ともしび号がリニューアルし、hoKkoでお披露目式が行われました。鮮やかで目を引くデザインを考案したのは、岩手大学人文社会科学部4年の渡邊さくらさん、柏原花音さん、高橋菜々子さんの3人。同学部が取り組む地域課題解決プログラムの一環でデザインを手掛けました。渡邊さんは「読書を通じてさまざまな世界を旅してほしい」という思いを込めた。ともしび号の歴史に新たな1ページを刻めて光栄」と感慨深く語りました。

安心安全な地域社会へ 防犯隊・交通指導隊観閲式

1/10

北上市防犯協会防犯隊と北上市交通指導隊の観閲式は、江釣子地区交流センターで行われました。

防犯隊観閲式では市防犯協会の小笠原正彦会長が「今年も市民の防犯意識を高め、犯罪を減少させていきたい」と訓示を述べ、交通指導隊観閲式では北上警察署の千田敬喜署長が「皆さんの活動によって交通安全の意識が確実に広がっている」と祝辞を述べました。



消防団員が力強く行進 北上市消防出初式

1/10

北上市消防出初式は、さくらホールで開催されました。勤続賞や無火災地区の表彰が行われた後、高橋信博消防団長による訓示で「指差し呼称で減災よし」と団員ら455人と唱和し、士気を高めました。

式典後は同ホールから市役所本庁舎までを力強く行進。2年ぶりの勇姿に、沿道から熱い視線が送られました。



支えに感謝し、活躍を誓う 福祉成人祝賀会

1/8・9

障がい者らの新成人を祝う令和3・4年福祉成人祝賀会は、プランニュー北上で開催されました。

令和3年祝賀会には新成人5人が、4年祝賀会には16人が出席。トリオ演奏によるステージが披露され、新たな門出を祝いました。

令和4年の新成人を代表し、渡邊翔太さん(若宮町)が「支えてくれた人に感謝の気持ちを持って歩んでいく」とあいさつしました。

